

REAR CAMERA HARNESS RCH056F取付説明書

本製品は、スバル車のマルチファンクションディスプレイにカメラ映像を映すための製品です。

※下記仕様の車両には取り付けできません。

- リアカメラの映像がマルチファンクションディスプレイに表示される車両
- 「ディスプレイコーナーセンサーキット」装着車
- 「レヴォーグビルトインSDナビ」装着車
- 「WRXビルトインSDナビ」装着車

ご相談窓口

☎ お電話 086-445-1617

☎+📠 サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)

【受付時間】月曜日～金曜日 10:00～12:00 / 13:00～17:30
(年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)

※コレクトコールによるお問い合わせは受付致しかねます。

💻 メールでのお問い合わせ(PC)

<http://www.datasystem.co.jp/support/mail/>

📱 メールでのお問い合わせ(スマートフォン)

<http://www.datasystem.co.jp/sp/support/>



注意事項 (必ずお読みください)

注意事項の定義

ご使用になる前に、この「注意事項」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠️ 危険	守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの
⚠️ 警告	守らないと、法律に違反する恐れがあるもの
⚠️ 注意	守らないと、車両及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの
⚠️ 重要	本製品を使用する上で知っておいていただきたいもの

⚠️ 注意

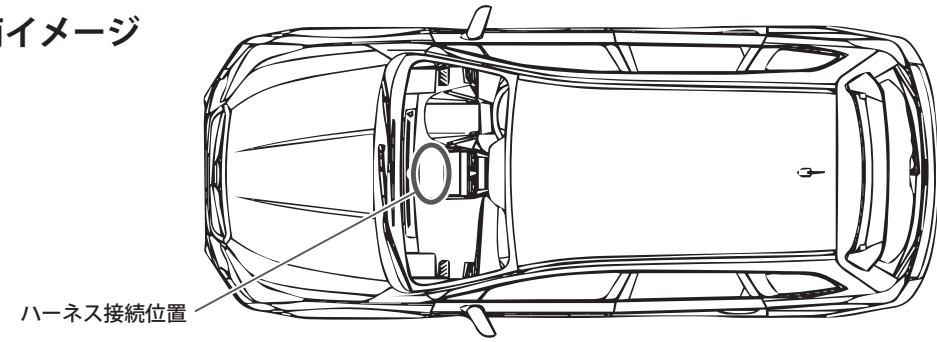
- 取り付け前に、必ずエンジンを停止させバッテリーマイナス端子を外してください。ただし、その場合はラジオや時計等のメモリー内容が消えてしまいます。消えてしまうと困るメモリーの内容は、バッテリーマイナス端子を外す前に必ずメモしておき、取り付け完了後、再度入力してください。
- テレビモニターおよびチューナーなどを点検、修理に出される際には必ず本製品を取り外してください。本製品を含み、アフターパーツ類を取り付けている場合、ディーラーによってはメーカー保証が受けられない場合があります。
- 本製品を使用、操作したことによって発生した、人身・物損事故の責任・補償は一切負いません。
- ユニット内のカセット、音楽ディスク、地図ディスクなど、すべてイジェクトしてから、脱着作業をおこなってください。
- コネクタを外すときは、コネクタの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクタを無理に引っ張ると、車両側の基板が破損する恐れがあります。
- 絶対に配線部分を引っ張らないでください。断線、接触不良を引き起こす恐れがあります。
- コネクタを接続するときは、カチッと音がするまで奥まで確実に差し込んでください。
- 端子を接続するときは、奥まで確実に差し込んでください。
- 本製品は、必要に応じて配線部を結束バンドで固定してください。固定しないとコネクタの接触不良、配線の断線の恐れがあります。
- 本製品を取り付ける際は、ハーネス、配線がパネルやシートレール、ペダルなどに噛み込まれたり挟まれる可能性のある場所には絶対に設置しないでください。製品の破損やハーネス断線等の恐れがあります。
- 本製品の取り付けには専門知識が必要です。販売店または整備工場などに作業を依頼してください。
- 適合外の車両へ取り付けが発生したクレーム、事故、故障などに関しての責任は弊社では一切負いません、あらかじめご了承ください。

⚠️ 重要

- マルチファンクションディスプレイは、映像を反転できません。リアカメラ(バックカメラ)は鏡像タイプを使用してください。
- リアカメラの映像は、シフトレバーを「R(リバース)」にシフトしたときに出力されます。
- 本製品が対応しているビデオ信号は、NTSC(525i)のRCAピン端子です。
- RCAピン端子ケーブルの長さが足りない場合は、別途延長ケーブルをご用意ください。

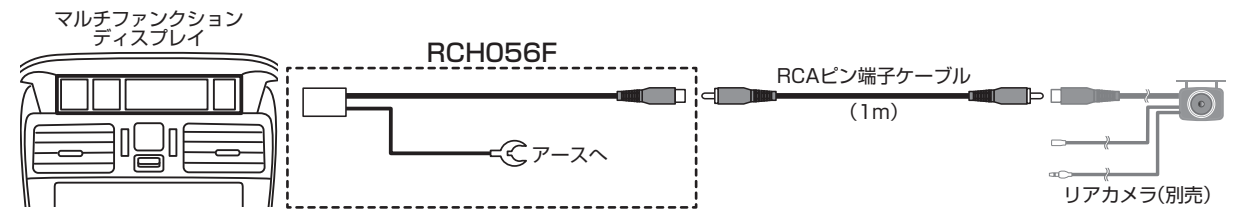
RCH056F 接続概要図

車両イメージ



ハーネス接続位置

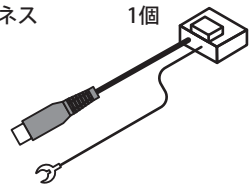
接続概要図



内容物

リアカメラ入力ハーネス

1個



結束バンド

3個

RCAピン端子ケーブル(1m)

1本

取付説明書(本書)

1個

取付方法 (概要)

本製品の取付方法だけを説明しています。

ナビゲーション、カメラの取り付け方法は、それぞれの取付説明書をご覧ください。

1. バッテリーマイナス端子を外します。
2. 「ハーネス取り付け方法」を参照して、本製品のコネクタを取り付けます。
3. 本製品の黒線をボディーアースに接続します。
※確実にボディーアースされているか、テスターで確認してください。
4. 本製品のRCAピン端子を、カメラの映像出力端子に接続します。
(必要に応じてRCAピン端子ケーブルを延長してください)
5. 取り外したコネクタ類を元に戻し、パネルを仮組みします。
6. バッテリーマイナス端子を接続します。
7. 車のエンジンをかけます。
8. シフトレバーを「R(リバース)」にしたとき、マルチファンクションディスプレイにカメラ映像が映ることを確認します。
9. (ガイドラインが表示されている場合)
「ガイドライン表示の設定」を参照して、ガイドライン表示をOFFに設定します。

